

《単元の指導計画》

時	授業日時	指導項目	授業内容	使用教材
1	9月5日(火) 9:00~9:50	金融・経済 の基本	主な経済・景気の指標について知り、景気とその影響について理解を深める。	教科書 「1人あたり名目GDP、GDPの国際比率」 (内閣府) プリント
2	9月7日(木) 13:35~14:25			
3	9月12日(火) 9:00~9:50	セーフティ ネットと 関連法規	預金保険制度について知り、 関係する各種法律の主なポイントについて理解する。	教科書 問題集 プリント ペイオフQ&A(広島銀行より) 「マナブとメグミのお金のキホンBOOK」
4	9月14日(木) 13:35~14:25	貯蓄型 金融商品	貯蓄型金融商品の基本について知り、その金融商品の種類について学ぶ。	教科書 問題集 プリント
5	9月19日(火) 9:00~9:50	債券	債券の種類や利回りについて知り、債券のリスクについて考えさせる。	教科書 問題集 プリント 「マナブとメグミのお金のキホンBOOK」
6	9月21日(木) 13:35~14:25	株式	株式の基本について知り、その指標について学ぶ。 新聞の株式欄の見方が分かり、模擬的に投資を行う。 【授業レポート①】	教科書 プリント 新聞、会社四季報 「金融リスク」
7	9月26日(火) 9:00~9:50			
8	9月29日(金) 13:35~14:25			
9	10月10日(火) 9:00~9:50	投資信託	投資信託の基本・しくみについて理解する。	教科書 問題集 プリント
10	10月12日(木) 13:35~14:25	外貨建て 金融商品	外貨建て金融商品の基本について理解し、主な外貨建て金融商品について知る。	教科書 問題集 プリント 「金融リスク」
11	10月19日(木) 13:35~14:25	金融商品 と税金	預貯金と税金、債券・株式・投資信託と税金について学ぶ。	教科書 問題集 プリント 「お金の運用」
12	10月31日(火) 9:00~9:50	ポートフォ リオとデリ バティブ 取引	ポートフォリオとデリバティブ取引の概要をおさえる。	教科書 問題集 プリント 「これで安心、金融商品のご購入」

13	11月2日(木) 13:35~14:25 授業公開	模擬 資産形成 1	各種指標・金融資産運用方法について確認し、投資を体験することにより主体的に経済にかかわる態度を養う。 【授業レポート②】	PC、パワーポイント、会社四季報 「AL型授業プログラム 資産形成編」 中国地方の上場企業一覧 上場企業サーチ
14	11月7日(火) 9:00~9:50	模擬 資産形成 2	まとめ	新聞、会社四季報 プリント

※上記の指導計画外で、3年生を対象とした課題研究の授業として、30年1月15日にどこでも出張講座を実施（テーマ：社会に出て気をつけたいお金のこと）。

### 《単元の評価基準》

ア 関心・意欲・態度	イ 思考・判断・表現	ウ 技能	エ 知識・理解
金融資産の運用に関わる内容について興味を持ち、積極的に取り組もうとしている。	金融資産運用に関する諸問題の解決を目指して、知識と技術を活用して、適切に判断する能力を身に付けている。	ビジネスの諸活動を計数的に把握し、適切に処理するとともにその成果を適切に表現している。	金融資産運用の基礎・基本の考え方と技術、役割等、運用に関わる各事業に関する知識を身に付け、理解している。

《指導と評価の計画》

時	学習活動（時間数）	評価の観点					
		ア	イ	ウ	エ	評価基準	評価方法
1	金融・経済の基本 （2時間）	○			◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主な経済・景気の指標について理解している。 【知識・理解】</li> <li>・ 景気とその影響について、教科書を参考にしながらプリントにまとめることができる。 【関心・意欲・態度】</li> </ul>	観察 ワークシート
2	セーフティネットと 関連法規 （1時間）		○		◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 預金保険制度について対象となる預金とならない預金とを区別できる。【知識・理解】</li> <li>・ 各種法規について、誰を保護の対象としているか判断できる。【思考・判断・表現】</li> </ul>	観察 ワークシート
3	貯蓄型金融商品 （1時間）			◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複利と単利の違いを理解し、電卓を用いて各種問題の正しい答えが出せる。【技術】</li> <li>・ 金融商品の種類について概要を理解している。 【知識・理解】</li> </ul>	観察 ワークシート
4	債券・株式 （4時間）		◎		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 債券の種類や利回りについて理解している。また、債券のリスクについて知り、その回避方法を理解している。【知識・理解】</li> <li>・ 株式取引の基本や各種指標を理解している。</li> <li>・ 新聞の株式欄の見方がわかり、模擬的な買い付けの銘柄を判断できる。【思考・判断・表現】</li> </ul>	観察 ワークシート
5	投資信託・外貨建て 金融商品 （2時間）			○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 投資信託の基本やしきみについて理解している。 【知識・理解】</li> <li>・ 外貨建て金融商品について為替差損益の計算方法を正確に身に付けている。【技能】</li> </ul>	観察 ワークシート
6	金融商品と税金・ポ ートフォリオとデリ バティブ （2時間）	◎		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種金融商品と税金について理解し、各 NISA のポイントについて違いを読み取り、整理することができる。【関心・意欲・態度】</li> <li>・ ポートフォリオ運用について知り、予算内で模擬的な買い付けができる。【技能】</li> </ul>	観察 ワークシート
7	模擬資産形成 （2時間）	○	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AL 型授業プログラム資産形成編を活用し投資体験を行い、投資する際のポイントについて理解することができる。【思考・判断・表現】</li> <li>・ 1次授業で模擬買い付けを行った銘柄について、振り返りを行うことができる。金融資産運用のまとめができる。【関心・意欲・態度】</li> </ul>	観察 ワークシート